当日は雪のため、護衛たちが刀の柄に袋をかぶせていたから、抜刀するのに手間どったという不運も重なった。

平和ボケ?!

1860年、反対派の水戸藩浪士らは、江戸城桜田門外で井伊直弼を暗殺した。… 桜田門外の変

↓

将軍がいる江戸城の前で大老が暗殺されるという前代未聞の大事件で、幕府の権威はさらに落ち、遂に尊王攘夷運動は勢いを増していった。

そこで幕府は、天皇の妹（和宮）と14代将軍（家茂）を結婚させ、公家と武家との関係を深めることで尊王攘夷の動きをおさえようとした。… 公武合体

家茂は聡明で優しい性格であり、結婚後は仲睦まじい夫婦となったそうです。 ヨカッタ。

↓

ただ、これは幕府が天皇家を政治利用したということで、尊王攘夷派の怒りを買い、井伊直弼のあとをついだ老中も斬りつけられ、老中を引退することになった。（坂下門外の変）

その後、「桜田門外の変」をきっかけに、以降日本では「攘夷こそ正義」という異常な空気に包まれていた。

狂信的な攘夷論者によって各地で外国人が殺されたり襲撃されたりする事件が多発し、テロの嵐が吹き荒れる。

とくに尊王攘夷運動がもっともさかんな

有力外様大名 長州藩 と 薩摩藩 左隣藩